

平成30年7月豪雨による出水等について

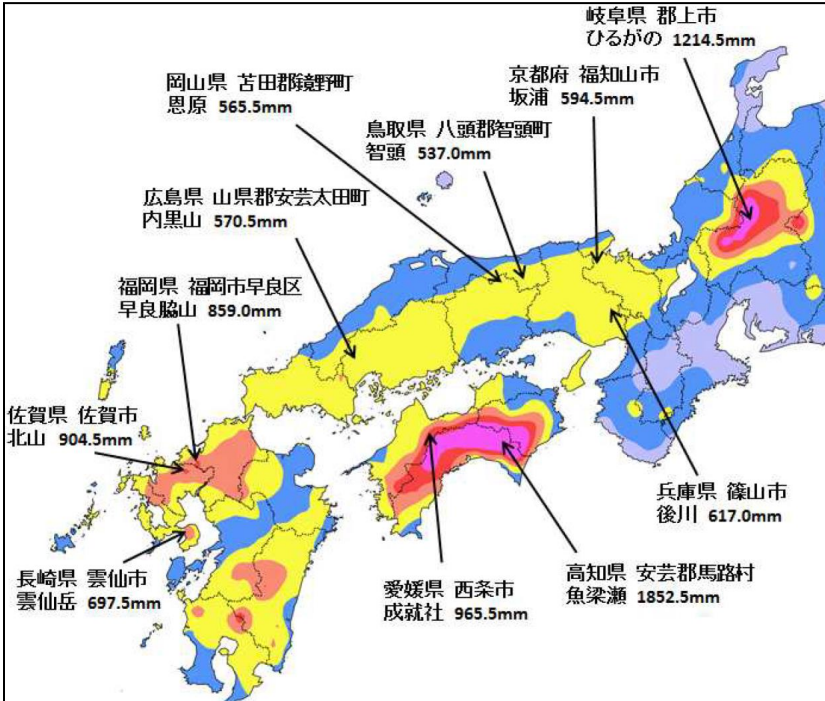
平成30年10月11日

国土交通省 中部地方整備局

平成30年7月豪雨

- 台風7号及び前線等により、九州から東海にかけて、広い範囲で断続的に非常に激しい雨が降り、各地で記録的な豪雨を観測
- 岡山県倉敷市を流れる高梁川水系小田川及び高馬川では、7月7日に堤防が決壊し、浸水面積約1,100ha、家屋浸水約4,600戸の被害が発生

期間降水量分布図(6月28日0時~7月8日24時)



気象庁HPより

岡山県倉敷市 小田川及び高馬川における被害の状況

- ・7/8に排水作業に着手し、7/11までに宅地・生活道路の浸水が概ね解消
- ・決壊箇所の堤防締切盛土は、7/7に着手し24時間体制で7/15に完了
- ・決壊要因分析、復旧方法検討のための有識者からなる「高梁川水系小田川堤防調査委員会」を設置(7/10に第1回、7/27に第2回を開催)



国土地理院HPより



排水ポンプ車23台で排水作業を実施



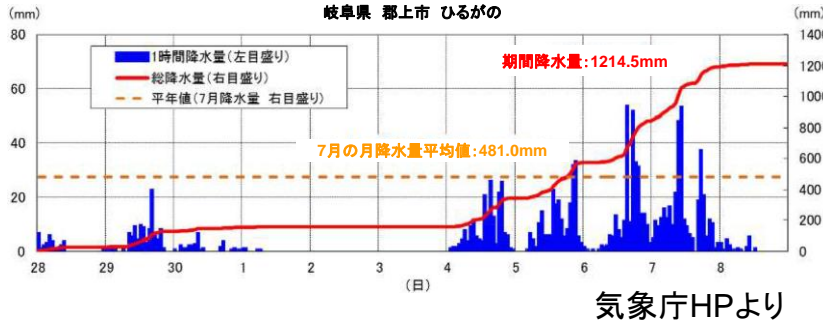
中国地方整備局HPより

平成30年7月豪雨

- 中部地方では、岐阜県を中心に降り始めからの降水量が1,000mmを超える非常に激しい豪雨となった
- 岐阜市を流れる長良川では、伊勢湾台風に次ぐ観測史上6番目の水位を記録
- 岐阜県関市を流れる津保川では洪水が川から溢れ、床上浸水463棟、床下浸水484棟の被害が発生(平成30年7月30日18:00時点 岐阜県提供)

降雨量時系列図(6月28日0時～7月8日24時)

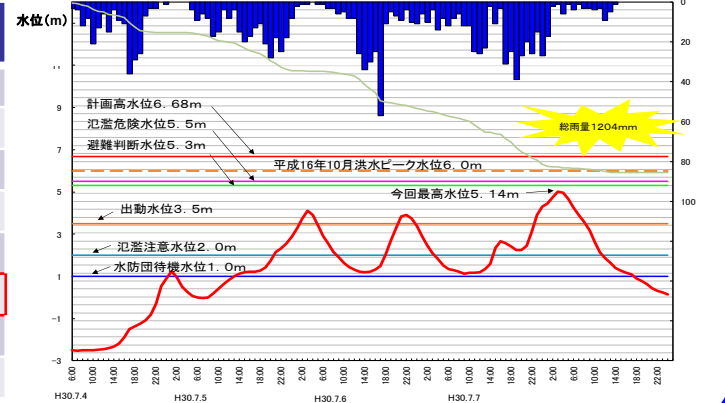
郡上市では、7月の月降水量平均値の約2.5倍となる降水量を記録



長良川忠節地点(岐阜市)の水位の状況

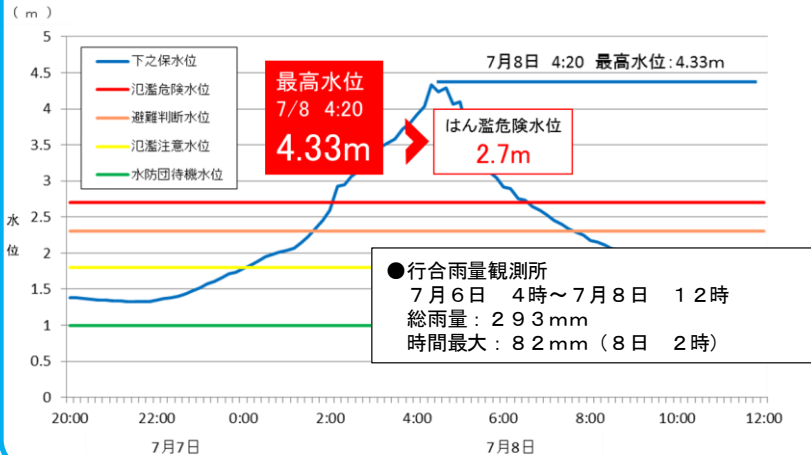
(雨量:郡上市 栢洞観測所)雨量(mm)

観測史上	年月日	水位(m)
1番目	H16.10.20	6.00
2番目	S35.8.13	5.70
3番目	S51.9.9	5.55
4番目	S36.6.27	5.50
5番目	S34.9.27	5.50
6番目	H30.7.7	5.14
7番目	H11.9.15	4.88
8番目	H2.9.20	4.56



津保川における被害の状況

岐阜県提供資料



平成30年7月豪雨

- 長良川では、河川整備により岐阜市忠節橋付近で約0.3mの水位低減
- 河川整備を行っていないならば、避難判断水位を超過し、避難勧告の発令判断の目安となる氾濫危険水位に迫る恐れとなった

長良川では、戦後最大洪水となった平成16年10月洪水以降に約130万m³の河道掘削を実施

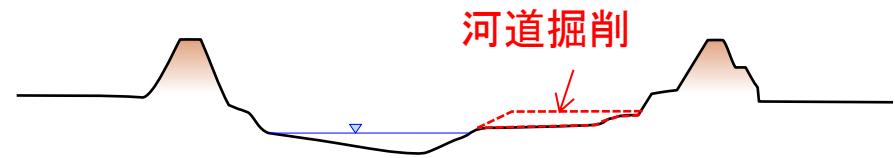
位置図



忠節橋付近の河道掘削状況

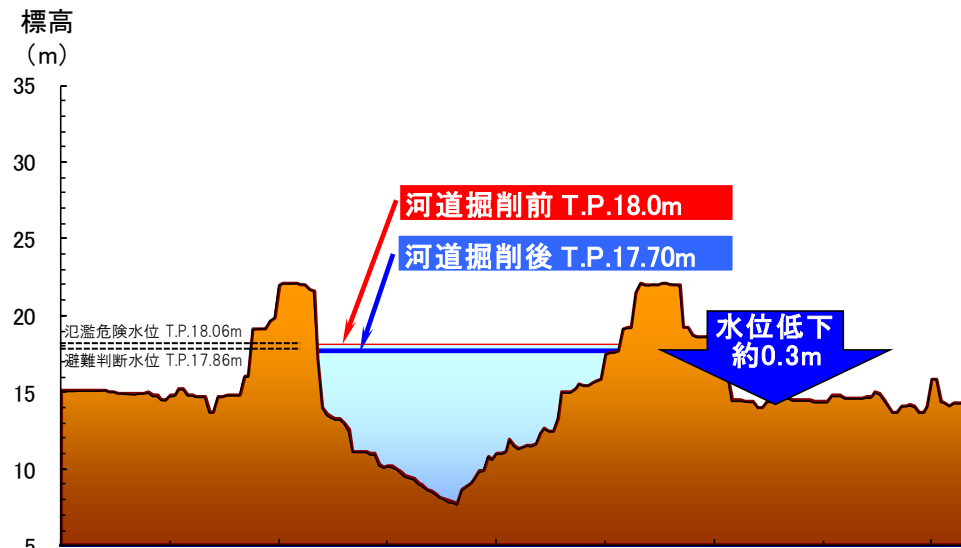


河道掘削イメージ



2018年7月3-8日洪水

忠節地点



出水の状況



平常時の状況



平成30年7月豪雨

- 中部地方整備局では、被災地支援のため、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣(岐阜県、岡山県、広島県、愛媛県に派遣)
- 排水作業、河川・道路の被災状況の現地調査等を実施



先遣班 出発式



河川の被災状況現地調査
(岐阜県関市)



河川の被災状況現地調査
(岐阜県下呂市)



排水作業を行う排水ポンプ車
(岡山県倉敷市)



関市長に被災状況の説明を行う
TEC-FORCE隊員



下呂市長に被災状況の説明を行う
TEC-FORCE隊員

関係機関の連携

□洪水時は、水防団、建設業、コンサルタント・測量業、機械電気設備業、県、市町村、河川管理者など、多くの機関の連携した活動により住民の安全・安心を確保

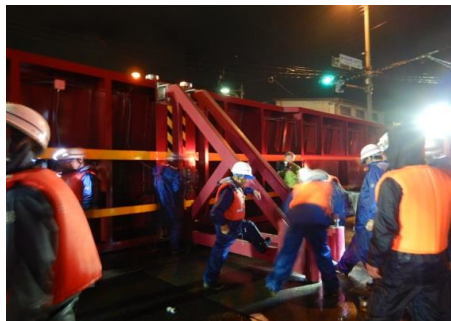
水防団



岐阜市水防団 漏水対策

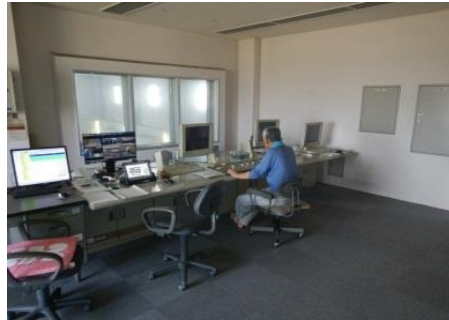


岐阜市水防団 堤防法崩れ対策



岐阜市水防団 陸閘操作

県市・防災エキスパート



岐阜市 排水機場の操作



岐阜県 排水樋門の操作



防災エキスパート 被災状況の確認

建設業、測量・コンサルタント業、機械・電気通信設備業等

